

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 コロコロ球教室

公表日 2026年 3月 26日

利用児童数 11

回収数 8

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	3	0	0	土曜日は人数が多いが平日は十分良いと思う。	人数の多い日は部屋を分けてスペースを確保するよう努めております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6	0	1	1	今は人手不足だがその前までは問題ない。	職員の退職がありご心配おかけしております。新年度には新入社員を迎える予定になっておりますのでご安心ください。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	0	0	0	1階はバリアフリーになっていると思う。	2階へ上がる階段は、お子さんの昇降トレーニングのためにあえて残し、利用しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	0	0	0	思います。	今後も清潔な空間を保てるよう努めます。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	0	通所しはじめて約2年、大きく成長しました。専門性がすごいです。 月に2回面談があり一人一人に合ったスピードと内容を決めている。 娘の特性を理解し寄り添って支援してくださいます。メソッドの内容も信頼しています。	お子さんの成長を感じていただけて良かったです。これからも社会適応に向けた課題に取り組んでいきましょう。 四段階発達評価表を用いたアセスメントとご家族からの聞き取りを踏まえて一人一人の課題に沿ったプログラムを提供してまいります。 これからも社会適応に向けた態勢、技術の向上を目指した支援を提供してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	0	0	0	いつも個別対応してもらっています。	定期的に支援計画を見直し、ご家族と共有して支援してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	0	面談含めてすべての支援をしていただいていると思います。 とてもそう思います。	事業所、家庭、園（学校）の連携が重要という方針のもと、常に支援者がチームで支援に当たっています。 今後もガイドラインに沿った支援を継続してまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0	とてもそう思います。	今後も支援計画を丁寧に作成し、それに基づいた支援を提供してまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	0	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	2	0	0	6	園の先生との交流があり、共通理解を持つことができた。 私が知らないかもしれませんが。利用日以外の日に活動されているかもしれません。	今後もご本人にかかわる支援者と情報を共有して、一貫した療育的対応の提供に努めます。 デイリープログラム中ではありませんが、行事（ダイナミックリズムや畑作業など）で定型児と一緒に活動することがあります。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0			
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0	とても丁寧に説明して下さいます。支援内容のみならず現状や今後の課題、保護者の意向も丁寧にヒアリングしてくれます。	今後も丁寧な説明を行うよう努めます。	
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	0	0	母子トレや登山のほかに、日々の活動中にも参加して学ぶことが出来るのが良い。 毎月いろんなプログラムがあります。 母子トレーニングや父子トレーニング、イベント活動も様々あり、心強いです。発達について学ぶ機会が多々あり、講座や講演会などとても勉強になります。	次年度も保護者の皆様が家庭療育を行えるようサポートしてまいります。 デイリープログラム中での親子トレーニングにくわえ、親子登山などの行事やMT講座（保護者勉強会）を開催しています。	

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	8	0	0	0	面談の際情報交換しています。	面談および連絡ノート、送迎時のやりとりでお子さんの様子をお知らせいただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	0	面談ですぐに相談でき、アドバイスをいただけるのでありがたいです。	定期的に面接を行っています。
							月2回ほど面談の時間を設けていただけてます。面談以外でも気軽に相談できて母子訓練や様々な形でサポートしていただけます。	面接以外にも、送迎時にお顔を見て申し送りをし、毎日連絡ノートで情報の共有と療育課題についてお伝えしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1	0	0	とてもそう思います。どの先生からも愛情を感じ、うれしく思います。	今後もお子さんの発達を最優先に、支援を提供してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	1	0	0		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	0	0	0	定期的に面談があり相談できます。送り迎えの際にもお話できたり、母子訓練などを通じて対応して下さいます。	面接、送り迎え時、連絡ノート、ラインなどで気軽にご相談いただける環境を維持してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	0	連絡帳やお知らせなどで日々の様子についてコミュニケーションをとることが出来ます。	今後も丁寧な情報伝達に努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	0		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1	0	2	避難訓練だけでなく、避難訓練のために必要なトレーニングも日々行っております。	避難訓練の実施は毎月のおたよりにてお伝えしています。また訓練中に明らかになったお子さんの課題は保護者に伝達しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	0	その日の出来事や子供の状況を情報共有してさせていただきます。	送り迎え時やラインにて迅速に対応するよう努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7	0	0	1	毎回行きしぶりなく通うことができています。私も安心して子供を預けることができています。	今後も安全第一でお子さんをお預かりします。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	5	1	2	0	トレーニングする場所なので遊べないよと本人に伝えてあります。	スモールステップでできることを増やし、自己効力感を高め、意欲的に参加してもらえるよう引き続き課題を提供します。
							楽しみにはしていませんが、自分に必要だと理解して通っています。	できることを増やし、様々な活動の中で楽しみを見つめられるように支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	0	とても満足しています。信頼しています。子供を安心して預けられることも何よりうれしく思います。	今後も安全第一、お子さんの発達を最優先に療育を継続してまいります。